

若葉保育所絵画展 (0歳児ひよこ組)

『指先あそび』 焼き芋を作ったよ!

牛乳パックと花紙で立体的に作った焼き芋を使い、指先あそびをしました。

最初は焼き芋を触り、感触を確かめていましたが、叩いた拍子に破れ、そこからあそびが広がっていきました。遊んでいくうちに、もっと破ろうとしたり、中の花紙を引っ張り出そうとしたりと夢中になっていました。

今後も、色んな素材に触れながら、手や、手首、指先が発達していくようにあそびを取り入れていきたいと思えます。



この時期の子どもたちは、身の回りにあるいろいろな物を触り、体感しながら育ちます。素材そのものの質感、音、偶然出来る形などに不思議さを感じたり興味津々です。また手のひら全体で物を握るところから、指先で物をつまむようになってきています。

一人一人の発達を見ながら、子どもの興味や発達に合った玩具やあそびを楽しんでいきたいと思えます。



つるつるしてるね



穴が空いた!
何かある?
引っ張り出して
みよう!